

消防年報



射 水 市 消 防 本 部

[富 山 県]

平成 2 5 年刊行

射水市民憲章

射水市は、^{おお}雄雄しい立山を東に仰ぐ富山県のほほ中央に位置しています。

「いみず」という地名は、わが国最古の歌集「万葉集」の中にもすでに表われています。

わたしたち市民は、この風土と歴史、輝かしい文化と産業を、誇りと責任をもって未来へと引き継ぎ、一人ひとりが豊かに、よく生きるまちをつくりあげるため、ここにこの市民憲章を定めます。

一 まもろう

海、川、野そして里山に^{いのち}生命あふれるまち

一 育てよう

心身ともに健やかで明るく潤いのある家庭を築くまち

一 生みだそう

学びと勤労に励み安らぎとにぎわいのあるまち

一 創りだそう

文化を受け継ぎ産業をさかんにし豊かで活力のあるまち

一 深めよう

世界に開かれた人の和のゆき交うまち

平成十九年一月一日 制定

射水市民の歌

水きららかに街を射して

作詞 村田さち子

一 果てしなく 広がる

いみず野の キャンパス

描かれた夢は 流れになり

水きららかに 街を射して

日本海へ

この街を歩くだけで

心湧きたつ

かけがえのない ふるさと

二 いみず野に さざめく

幸せの コーラス

それぞれの折り 響き合い

歌きららかに 風と流れ

あいの風に

この街で生れ育ち

君に出会えた

かけがえのない ふるさと

きららかな きららかな ふるさと ああー

平成十九年三月三十一日 制定

はじめに

平成17年11月1日に新湊市・小杉町・大門町・大島町・下村が合併し射水市いみずとなりました。

この年報は、射水市消防の現況と平成24年（度）中の消防行政に関する実態を統計的に収録し、今後の参考とするとともに、射水市消防を広く一般的に紹介することを目的として編集しました。

なお、諸表については、表の上部にそれぞれ記載した年月日をもって作成してあります。

この年報が消防機関はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いと存じます。




平成25年7月

射 水 市 消 防 本 部

射水市消防ミニ概要

平成25年4月1日現在

	本部・署所	消防職・吏員数	消防団員数	予算
消防機構				 (平成25年度当初)
予算	消防本部 1 消防署 2 出張所 2	実員 116 定員 115	実員 717 定員 757	市一般会計予算 39,915,003千円 消防費 1,111,092千円

	ポンプ車	はしご車等	救急車	消防水利
消防車両				
消防水利	署所 ポンプ車 9台 消防団 ポンプ車 26台	はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 2台 大型化学高所放水車 1台 泡原液搬送車 1台	高規格救急車 5台	消火栓 1,191 防火水槽 611

平成24年統計	火災件数	救急出場件数	救助出場件数	119番着信件数
火災 救急 救助 119番				
	17件 (うち建物火災14件)	2,872件	45件	4,372件 (うち携帯電話 1,386件)

	防火対象物	危険物施設	立入検査数	自主防災
予防				
自主防災	3,525施設 (H25.4.1現在)	683施設数 (H25.4.1現在)	防火対象物 497回 危険物施設 356回 (H24年度中)	幼・少年消防クラブ 46 婦人防火クラブ 11 私設・自主消防団 28 (H25.4.1現在)

目 次

○射水市消防ミニ概要

総 括 編

1 射水市の概況

- (1) 位置及び面積1
- (2) 市域の変遷及び人口の推移2
- (3) 一般会計予算額と消防予算額との比較2
- (4) 消防予算額と人口関係2

2 射水市消防の誕生

- (1) 消防の起源2

総 務 編

1 組 織

- (1) 組織図3
- (2) 消防力の現有3
- (3) 消防庁舎4～5
- (4) 事務分掌6～8
- (5) 消防相互応援協定の状況9

2 人 事

- (1) 職員配置状況10
- (2) 階級別年齢状況11
- (3) 階級別勤続年数状況11
- (4) 特殊技能資格取得状況12
- (5) 諸手当状況12
- (6) 消防関係表彰状況13
- (7) 教養・研修状況14

3 通 信

- (1) 無線局の現況15～16
- (2) 通信施設系統図17
- (3) 119番着信状況18
- (4) 消防テレホンガイド利用状況18
- (5) 最近5年間の災害119番着信状況18
- (6) 火災警報・注意報発令状況18

予 防 編

1 防火対象物

- (1) 防火対象物の状況19
- (2) 予防査察と防火管理の状況20
- (3) 消防用設備等の設置状況21
- (4) 建築同意事務処理件数22
- (5) 予防関係届出状況22

2 危険物

- (1) 危険物施設状況23
- (2) 危険物規制事務の状況24
- (3) 危険物施設別法規制25

3 広 報

- (1) 広報活動状況26
- (2) 住宅防火診断の結果26

警 防 編

- 1 消防機関の出動
 - (1) 災害等出動状況27
- 2 施設
 - (1) 特殊資器材の保有状況28
 - (2) 消防水利の現況29

統 計 編

- 1 火災統計
 - (1) 最近5年間の火災概要30
 - (2) 平成24年中の火災概要31
 - (3) 出火原因別火災発生状況32
 - (4) 火災による死傷者状況33
- 2 救急統計
 - (1) 最近5年間の救急概要34
 - (2) 平成24年中の救急概要35
 - (3) 医療機関別搬送人員状況36
 - (4) 救急隊員の行った応急処置状況37
- 3 応急手当普及啓発
 - (1) 最近5年間の救命講習受講者数38
 - (2) 対象者別受講状況38
 - (3) 修了証交付状況38
- 4 救助統計
 - (1) 最近5年間の救助概要39
 - (2) 事故種別救助活動状況39

消 防 団 編

- 1 消防団組織図40
- 2 階級別年齢状況41
- 3 報酬・手当状況42
- 4 在職年数状況42
- 5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況42

自 主 防 災 組 織 編

- 1 射水市危険物安全協会の現況43
 - (1) 会員数43
 - (2) 活動概要43
- 2 防火推進委員会の現況
 - (1) 会員数43
 - (2) 活動概要43
- 3 私設消防団等の現況44
- 4 消防クラブの現況
 - (1) 幼年消防クラブ45
 - (2) 少年消防クラブ45
- 5 婦人防火クラブの現況46

総括編

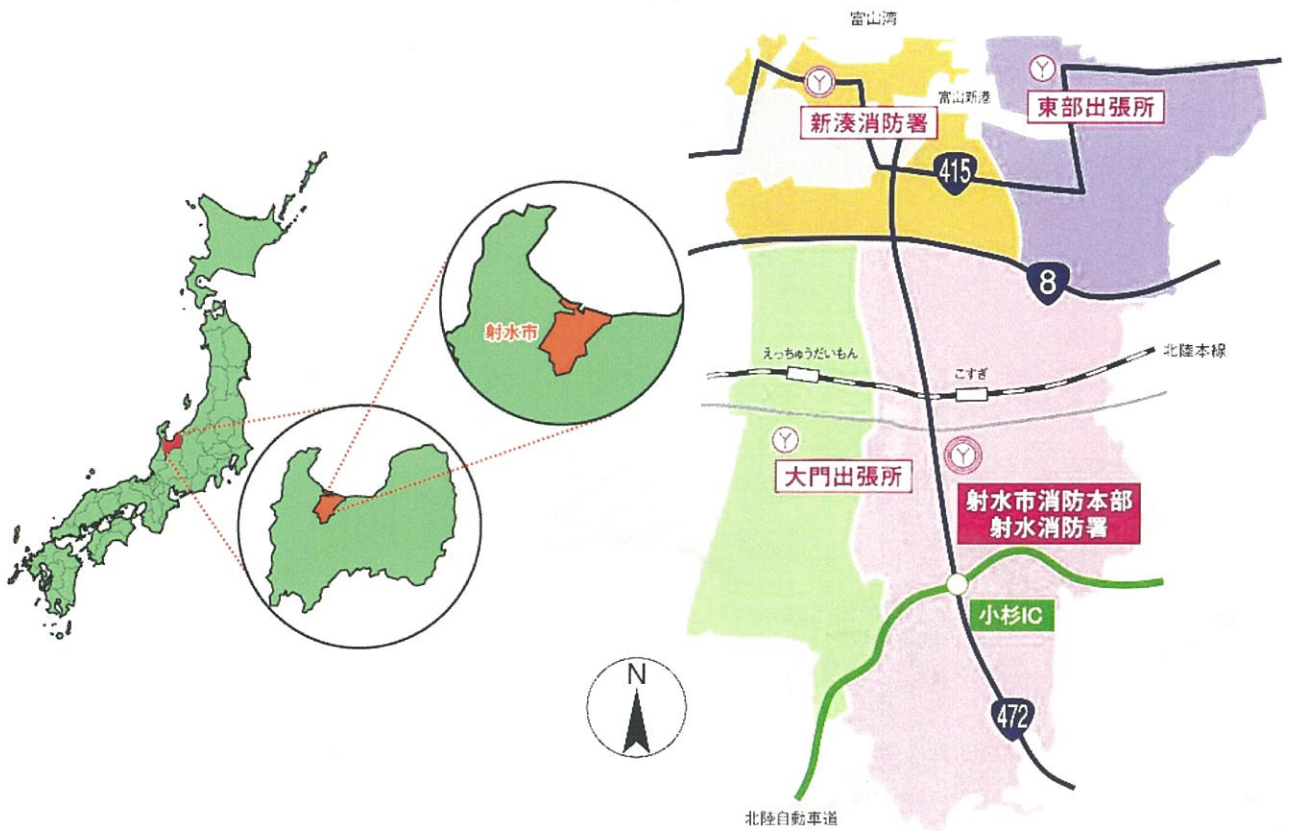
1 射水市の概況

(1) 位置及び面積

射水市は、環日本海交流地点である富山県のほぼ中央に位置しており、市の東は富山市、西は高岡市、南は富山市、砺波市に接し、北は日本海最大の湾である富山湾に面している。

面積 km ²	距離 (km)		位置		
	東	西	方位	地名	経緯度
109.18	10.9	16.6	東端	本江	東経137° 11'
			西端	西広上	" 137° 02'
			南端	水上谷	北緯 36° 38'
			北端	庄西町一丁目	" 36° 47'

管内概要図



(2) 市域の変遷及び人口の推移 (平成17年11月1日 1市3町1村が合併し射水市となった。)

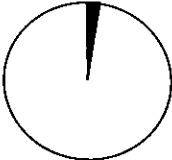
年	人口(人)	世帯数(世帯)
平成21年	94,554	31,264
平成22年	94,305	31,558
平成23年	94,025	31,833
平成24年	95,546	32,975
平成25年	95,112	33,186

※平成22年は10月1日の国勢調査

※平成21年、22年、24年、25年は4月1日現在とする。

※平成24年より外国人登録者数、世帯数を含む。

(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較

種別	平成25年度 (当初予算)	
	金額	比率
一般会計	39,915,003千円	
消防費	1,111,092千円	
比率	2.78%	

(4) 消防予算額と人口関係

種別	消防予算額 (単位：千円)	人口 (人)	市民1人あたりの 消防費(円)	世帯数 (世帯)	1世帯あたりの 消防費(円)
平成25年度	1,111,092	95,112	11,681	33,186	33,480

2 射水市消防の誕生

(1) 消防の起源

慶長14年(1609年)、富山の大火に刺激されて旧新湊地内に火消しの組織ができたものと言われているが明らかでなく、史実としては明和年間各町に詰所を作り、2人若しくは8人の詰員をおいたとされる。当時としては周到なものであったと記録されている。

又、射水消防組合設立以前の射水郡内の消防実態は、昭和25年4月以前には管内に消防署はなく、富山県内としても常備消防の数は少なかったが、富山県の指導により小杉町に消防本部(署)が設置された。

一方、旧新湊市は昭和26年に新湊市消防本部が設立された。

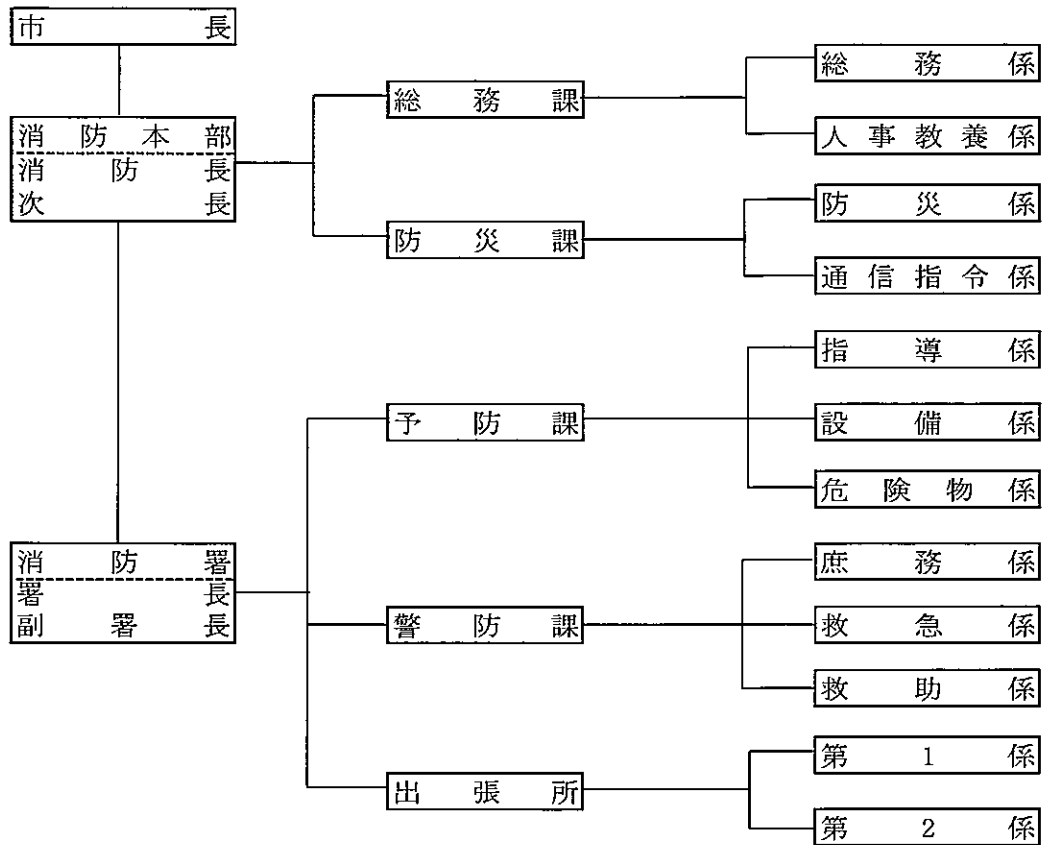
射水市消防本部の設置は、市町村合併(1市3町1村)の新市発足と同時に、それまでの射水消防組合消防本部庁舎を市消防本部とし、1本部2消防署2出張所体制でスタート、職員定数は115名となった。各署所には、消防ポンプ車・高規格救急車・救急救命士を配備し管内住民に均一な消防行政を行えるよう配備している。

總務編

1 組 織

(1) 組織図

平 2 5 . 4 . 1 現 在



(2) 消防力の現有

平 2 5 . 4 . 1 現 在

区 分		現 有	区 分		現 有
消防本部・署	消 防 署	2	消 防 団	屯 所	26
	出 張 所	2		消 防 団 員	717
	消 防 吏 員	115		消 防 ポンプ自動車	26
	消防ポンプ自動車	9		消 防 水 利	1,802
	はしご自動車	1		(消 火 栓)	
	化学消防車	1		(防 火 水 槽)	
	三点セット	1	(その他の水利)		
	救急自動車	5	消 防 水 利		
	救助工作車	2			
	消 防 艇	0			

※ 三点セット大型化学消防車は、大型化学高所放水車で兼ねる。

(3) 消防庁舎

射水市消防本部 ・ 射水消防署 〒939-0332 射水市橋下条1522番地



代表電話	0766-56-0119
F A X	0766-56-9543 0766-56-9542
火災問合せ専用 Eメール	0766-56-9939 fire@city.imizu.lg.jp
	消防本部

射水消防署（併設） 平成17年3月31日竣工

敷地面積	庁舎 4,960m ² 訓練場 5,284m ²
建築構造	鉄骨造3階建（一部平家建）
付帯設備	通信塔（高さ地上45m）
庁舎延面積	2,906.90m ²
訓練塔概要	A塔5階建127.59m ² B塔3階建240.00m ² C塔3階建132.00m ²

射水消防署大門出張所 〒939-0234 射水市二口1081番地



代表電話	0766-52-0119
F A X	0766-52-6711

平成18年12月27日竣工

敷地面積	1,998.29m ²
建築構造	鉄骨造2階建（一部平家建）
庁舎延面積	575.74m ²

新湊消防署 〒934-0011

射水市本町二丁目13番1号



代表電話 0766-82-8333

F A X 0766-82-6826

平成20年12月5日竣工

敷地面積 4,133.98 m²

建築構造 鉄骨造3階建（一部平屋建）

庁舎延面積 2,396.42 m²

訓練塔概要 鉄骨造2階建270.00m²

新湊消防署東部出張所

〒939-0225

射水市草岡町2丁目52



代表電話 0766-86-0119

F A X 0766-86-0851

昭和54年8月31日竣工

敷地面積 2,386.50m²

建築構造 鉄筋コンクリート造2階建（一部平屋建）

庁舎延面積 587.02m²

(4) 事務分掌

ア 消防本部

総務課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の管守に関する事。 2 予算、決算及び経理に関する事。 3 物品の購入、出納及び保管に関する事。 4 財産等の維持管理に関する事。 5 文書の收受発送に関する事。 6 条例、規則、規定等の制定改廃に関する事。 7 補助事業に関する事。 8 その他他課係の主管に属しない事務に関する事。
	人事教養係	<ol style="list-style-type: none"> 1 職員及び団員の人事・教養に関する事。 2 職員及び団員の福利厚生に関する事。 3 職員及び団員の給貸与品に関する事。 4 職員及び団員の公務災害補償に関する事。 5 職員及び団員の表彰に関する事。 6 消防職員委員会に関する事。
防災課	防災係	<ol style="list-style-type: none"> 1 災害の警戒及び防ぎよ計画に関する事。 2 総合防災訓練に関する事。 3 消防計画に関する事。 4 救急・救助業務に関する事。 5 消防機械及び装備の整備に関する事。 6 防災会議等の関係機関との連絡調整に関する事。 7 緊急消防援助隊に関する事。 8 自主防災組織の訓練等に関する事。 9 消防水利に関する事。 10 予防業務の決裁事務に関する事。
	通信指令係	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災・救急・救助出動の指令管制に関する事。 2 気象警報等の発令に関する事。 3 通信施設等の維持管理に関する事。 4 消防統計に関する事。 5 災害弱者等の支援情報に関する事。 6 消防相互応援協定に関する事。 7 消防施設整備計画に関する事。 8 消防用水、水道の断減水、道路工事又は占有の届出に関する事。

イ 消 防 署

警防課	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の管守に関する事。 2 予算及び経理に関する事。 3 物品の購入、出納及び保管に関する事。 4 財産等の維持管理に関する事。 5 文書の取受発送に関する事。 6 職員及び団員の庶務に関する事。 7 消防水利の維持管理に関する事。
	救急係	<ol style="list-style-type: none"> 1 救急対策に関する事。 2 救急技術の指導及び訓練に関する事。 3 救急資器材の維持管理に関する事。 4 医療機関との連絡調整に関する事。 5 救急統計に関する事。 6 応急手当の普及啓発に関する事。 7 メディカルコントロール協議会に関する事。
	救助係	<ol style="list-style-type: none"> 1 救助対策に関する事。 2 救助技術の指導及び訓練に関する事。 3 救助統計に関する事。 4 消防機械装備の維持管理に関する事。 5 消防訓練及び消防操法に関する事。 6 警防計画（防ぎょ計画）に関する事。 7 水難救護に関する事。 8 消防警備に関する事。 9 自主防災組織の指導育成に関する事。
予防課	危険物係	<ol style="list-style-type: none"> 1 危険物の許可及び届出に関する事。 2 危険物取扱者に関する事。 3 危険物施設の立入検査及び指導に関する事。 4 石油コンビナートに関する事。 5 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵又は取扱いの届出に関する事。 6 液化石油ガスその他高圧ガスに関する事。 7 炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー、給湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備及び放電加工機の届出に関する事。
	設備係	<ol style="list-style-type: none"> 1 建築物の許認可及び同意事務に関する事。 2 消防用設備等の届出及び検査に関する事。 3 消防設備士に関する事。 4 防火対象物の立入検査及び指導に関する事。 5 防火管理者及び消防計画に関する事。 6 消防用設備等点検結果報告に関する事。 7 喫煙及び裸火の使用並びに危険物品の持込みの例外適用に関する事。 8 防火対象物の使用届出に関する事。 9 変電設備、発電設備、蓄電池設備、ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球の設置の届出に関する事。

予防課	指導係	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災の原因調査及び損害調査に関すること。 2 火災統計に関すること。 3 消防広報に関すること。 4 幼年、少年消防クラブ、婦人防火クラブ等の指導に関すること。 5 危険物安全協会に関すること。 6 住宅防火対策に関すること。 7 催物の開催、露店の開設及び物件の搬出の届出に関すること。 8 指定洞道等の届出に関すること。 9 火災と紛らわしい煙又は火炎を発生おそれのある行為及び煙火の打ち上げ又は仕掛けの届出に関すること。
出張所		<ol style="list-style-type: none"> 1 職員の庶務に関すること。 2 住宅防火対策に関すること。 3 消防水利の維持管理に関すること。 4 救急資機材の維持管理に関すること。 5 消防機械装備の維持管理に関すること。 6 警防計画に関すること。

(5) 消防相互応援協定の状況

応援協定の名称	協定年月日	協定の内容
富山県市町村消防相互応援協定	S 44. 2. 7	協定市町村（県下15市町村） 相互応援の種類 (1) 火災防ぎよのための消防隊の派遣 (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣 (3) その他の災害に際し防ぎよに必要な人員及び資器材の援助
船舶火災の消防活動に関する業務協定	S 48. 5. 17	協定関係市町（9 関係市町） ・伏木海上保安部 ・富山市 ・高岡市 ・魚津市 ・氷見市 ・滑川市 ・黒部市 ・入善町 ・朝日町 区域 関係市町それぞれの行政区域に属する沿岸水域(港湾及び漁港を含む)とする。 消火活動の担任区分 (1) ふ頭岸壁等にけい留された船舶、上架及び上渠中における船舶の消火活動は主として関係の消防機関が担当するものとし、伏木海上保安部はこれに協力するものとする。 (2) 上記以外の船舶の消火活動は主として伏木海上保安部が担任するものとし、関係の消防機関はこれに協力するものとする。
石油コンビナート等特別防災区域消防相互応援協定	S 54. 11. 1	協定市町(2市) ・富山市 ・高岡市 対象とする災害 (1) 火災、爆発、石油等の漏えい又は流出その他の事故が発生した場合 (2) 爆発等により多数の死傷者が発生した場合 (3) その他、前2号に準ずる災害が発生した場合
富山県消防防災ヘリコプター支援協定	H 16. 4. 1	協定（富山県） 協定区域 市町村等が航空機の支援を求められることができる区域は、市町村等の区域とする。 要求の範囲 (1) 災害が、隣接する市町村等に拡大し、又は影響を与える恐れのある場合 (2) 発災市町村等の消防力によっては、防ぎよが著しく困難と認められる場合 (3) その他救急搬送等緊急性があり、かつ、航空機による活動が最も有効な場合
高速自動車国道北陸自動車道応援協定	H 17. 11. 28	協定関係市町（2市1組合） ・富山市 ・高岡市 ・砺波地域消防組合消防本部 区域 小杉 IC から砺波 IC 上り線は射水市消防本部 砺波 IC から小杉 IC 下り線は砺波地域消防組合消防本部 富山西 IC から小杉 IC 上り線は富山市消防局 小杉 IC から富山西 IC 下り線は射水市消防本部

※ 協定の内容については、現在の市町村名で表記しました。

2 人 事

(1) 職員配置状況

平 2 5 . 4 . 1 現 在

組 織		階 級	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 員	小 計	
消 防 本 部	消 防 長		1								1	
	消 防 次 長			2							2	
	総 務 課	課 長 ・ 課 長 補 佐		1		1						2
		総 務 係				2	2		4			8
		人 事 教 養 係								1		1
	防 災 課	課 長 ・ 課 長 補 佐		1		2						3
		防 災 係				1	1					2
通 信 指 令 係					3	2		1			6	
小 計			1	4	9	5		5	1		25	
射 水 消 防 署	署 長			1							1	
	副 署 長				1						1	
	警 防 課	課 長 ・ 主 幹 ・ 課 長 補 佐			2	1						3
		庶 務 係				1	1	1	1			4
		救 急 係				1	3	1	1			6
		救 助 係				1	2		3			6
	予 防 課	課 長 ・ 主 幹 ・ 課 長 補 佐			1 (1)	1						2 (1)
		危 険 物 係				1	1	1	1			4
		設 備 係				1	1		3			5
		指 導 係				1	2		1			4
大 門 出 張 所	所 長			1							1	
	第 1 係				1	3		1			5	
	第 2 係				1	2	1	1			5	
小 計			1	5	10	15	4	12			47	
新 湊 消 防 署	署 長			(1)							(1)	
	副 署 長				1						1	
	警 防 課	課 長 ・ 主 幹 ・ 課 長 補 佐			2	1						3
		庶 務 係				1	1		1			3
		救 急 係				1	2	1	1			5
		救 助 係				1	1		3			5
	予 防 課	課 長 ・ 主 幹 ・ 課 長 補 佐			1 (1)	1						2 (1)
		危 険 物 係				1	2	1	1			5
		設 備 係				1	2		2			5
		指 導 係				1	3					4
東 部 出 張 所	所 長			1							1	
	第 1 係				1	3	1				5	
	第 2 係				1	3		1			5	
小 計				5	10	17	3	9			44	
合 計			1	5	10	29	37	7	26	1	116	
条 例 定 員							115					

※ 欄の()は兼任

富山県消防学校、富山県防災航空センター派遣者含む。

(2) 階級別年齢状況

平25.4.1現在

階級 年齢	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
20歳未満							2	2
20歳以上～25歳未満							13	13
25歳以上～30歳未満					1	5	11	17
30歳以上～35歳未満					9	2		11
35歳以上～40歳未満				2	16			18
40歳以上～45歳未満				7	8			15
45歳以上～50歳未満				5	1			6
50歳以上～55歳未満			3	5				8
55歳以上	1	5	7	10	2			25
合計	1	5	10	29	37	7	26	115
平均年齢	59.0	58.6	56.0	50.0	38.6	28.9	24.2	39.6

(3) 階級別勤続年数状況

平25.4.1現在

階級 年齢	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
5年未満							20	20
5年以上～10年未満					2	6	6	14
10年以上～15年未満					13	1		14
15年以上～20年未満					8			8
20年以上～25年未満				10	11			21
25年以上～30年未満				5	1			6
30年以上～35年未満		3	5	8				16
35年以上	1	2	5	6	2			16
合計	1	5	10	29	37	7	26	115
平均勤続年数	41.0	38.6	35.4	28.9	17.4	7.7	3.1	19.8

(4) 特殊技能資格取得状況

平25. 4. 1現在

種 別		取得者数	
車 両	大型（普通）	90	
	普通	26	
海 技	3級海技士	1	
	2級小型船舶操縦士	18	
自 整 動 備 車 士	2級	ガソリン	2
		ディーゼル	2
無 線 技 士	第2級	109	
	レーダー	1	
小型移動式クレーン講習		69	
玉掛技能講習		64	
ガス溶接作業		16	
有機溶剤取扱主任者		1	
特定化学物質等作業主任者		4	
潜水士		22	

種 別		取得者数
救 急 隊 員	救急救命士	29
	標準課程	61
	II課程	39
	I課程	47
	気管挿管講習	19
	気管挿管認定	13
	応急手当指導員	50
タンク底部板厚測定講習		6
コーティング管理技術者		2
危 険 物 取 扱 者	甲種	2
	乙種	30
	丙種	2
消 防 設 備 点 検 資 格 者	第1種	2
	第2種	1
消 防 設 備 士 乙 種	6類	3
	7類	1

(5) 諸手当状況

平25. 4. 1現在

手 当	単 位	金 額		手 当	単 位	金 額	
火災・救助出動	1回	はしご隊員	300円	救 急 出 場	1回	救急救命士	500円
		その他隊員	200円			救急救命士 不搬送	200円
潜水業務	1回	潜水隊員	1,500円			その他隊員	200円
災害業務手当	日額	緊急消防援助 隊派遣隊員	500円	海上危険	1回	隊 員	1,000円

(6) 消防関係表彰状況

平24. 4. 1～平25. 3. 31

表彰者とその種別		被表彰者		消防職員	消防職員 防元	消防団員	消防団員 防元	一般人	団体
叙 勲	叙 勲 瑞 宝 単 光 章						5		
	危 険 業 務 従 事 者 叙 勲 瑞 宝 双 光 章		1						
消 防 庁 長 官	永 年 勤 続 功 労 章	1			4				
	功 労 章	1							
県 知 事	功 績 章	2			2				
	精 勤 章	2			5				
	無 火 災 表 彰								2
	現 場 表 彰				24				
	退 職 消 防 団 員 報 償						8		
	優 良 消 防 機 関								1
市 長	市 政 功 労				3				
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章				1				
	精 績 章				2				
	勤 続 章				5				
県 消 防 協 会 長	功 績 章				7				
	勤 続 章				24				
	優 良 機 関 員				3				
	青 色 章				1				
	勤 続 銀 章				33				
全 国 消 防 長 会	永 年 勤 続 功 労	10							
	特 別 功 労	1							

(7) 教養・研修状況

平25. 3. 31現在

区 分		年 度					
		20	21	22	23	24	計
消 防 大 学 校	新 任 消 防 長 科		1	1			2
	予 防 科	1				1	2
	火 災 調 査 科					1	1
	新 任 教 官 科				1		1
県 消 防 学 校	初 任 科	6	6	6	2	2	22
	危 険 物 課 程		1		2		3
	予 防 査 察 科	1		2		2	5
	火 災 調 査 科	2	2	2	2		8
	救 助 科	3	3	4	4	4	18
	救 急 科	3	4	4	4	4	19
	気 管 挿 管 講 習	2					2
	機 関 員 養 成 講 習	2	2	2	3	3	12
	水 難 救 助 講 習					2	2
	特 殊 災 害 科	1		1		1	3
	警 防 科					2	2
	初 級 幹 部 科	4	3	2		2	11
	中 級 幹 部 科		1		2		3
	上 級 幹 部 科	1		1		2	4
そ の 他	救 急 救 命 研 修 所		1	1	2	2	6
	薬 剤 投 与 追 加 講 習	1	2	1	2	1	7
	東 近 畿 火 災 科 学 研 修 会	1	1	1			3
	玉 掛 技 能 講 習	2	2	2	2	2	10
	小 型 移 動 式 クレーン 運 転 技 能 講 習	2	2	2	2	2	10
	ガ ス 溶 接 作 業 技 能 講 習			1	1	1	3
	二 級 小 型 船 舶 操 縦 士 技 能 講 習	2					2

3 通 信

(1) 無線局の現況

平 2 5 . 4 . 1 現在

呼 び 出 し 名 称	種 別	実 装 周 波 数									出 力	備 考	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨			
い み ず ほ ん ぶ	基 地 局	○	○	○	○							10W	第 1 装 置
		○	○	○	○							〃	第 2 装 置
											救	〃	第 3 装 置
		○	○	○	○							〃	第 4 装 置
		○	○	○	○							〃	第 5 装 置
						○	○	○				〃	第 6 装 置
い み ず	1	○	○	○	○	○	○	○			10W	普通ポンプ車	
〃	2	○	○	○	○	○	○	○			〃	水槽付ポンプ車	
〃	3	○	○	○	○	○	○	○			〃	普通ポンプ車	
〃	か が く	○	○	○	○	○	○	○			〃	化学車	
〃	き ्यू じ ょ	○	○	○	○	○	○	○			〃	救助工作車	
〃	は し ご	○	○	○	○	○	○	○			〃	はしご付ポンプ車	
〃	は ん そ う	○	○	○	○	○	○	○			〃	搬送車	
〃	し え ん	○	○	○	○	○	○	○			〃	支援車	
〃	き ्यू き ्यू	○	○	○	○	○	○	○			〃	高規格救急車	
〃	き ्यू き ्यू	○	○	○	○	○	○	○			〃	高規格救急車	
〃	し き	○	○	○	○	○	○	○			〃	指揮車	
〃	さ さ つ	○	○	○	○						〃	査察車	
〃	〃	○	○	○	○	○	○	○			〃	査察車	
〃	こ う ほ う	○	○	○	○	○	○	○			〃	広報車	
〃	〃	○	○	○	○	○	○	○			〃	広報車	
だ い も ん	1	○	○	○	○	○	○	○			10W	水槽付ポンプ車	
〃	き ्यू き ्यू	○	○	○	○	○	○	○		救	〃	高規格救急車	
お お し ま	ぶ ん だ ん	○	○	○	○						5W	普通ポンプ車	
い み ず	101~102	○	○	○	○	○	○	○			5W	携帯型	
〃	103	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	104	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	105	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	106	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	107	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	108~109	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	110	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	111	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	112	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	113	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	114	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
だ い も ん	101	○	○	○	○	○	○	○			5W	携帯型	
〃	102	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	
〃	103	○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型	

- | | | | | |
|-------|---------------|------------|-----------|------------|
| 実装周波数 | ① 県内共通波 | 152.81 MHz | ⑥ 全国共通波 2 | 148.75 MHz |
| | ② 市町村 (ブロック波) | 151.21 MHz | ⑦ 全国共通波 3 | 154.15 MHz |
| | ③ 市波 1 (単独波) | 153.87 MHz | ⑧ 救急波 移動局 | 148.03 MHz |
| | ④ 市波 2 (単独波) | 153.71 MHz | 救急波 基地局 | 152.03 MHz |
| | ⑤ 全国共通波 1 | 150.73 MHz | ⑨ 防災相互波 | 158.35 MHz |

呼び出し名称	種別	実装周波数									出力	備考
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
しんみなとしょうぼうしょ	基地局	○	○	○	○						10W	第1装置
しんみなと	陸上移動局	○	○	○	○	○	○	○			10W	水槽付ポンプ車
〃		○	○	○	○	○	○	○			〃	普通ポンプ車
〃		○	○	○	○	○	○	○			〃	普通ポンプ車
〃		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	普通ポンプ車
〃 はんそう		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	泡原液搬送車
〃 はんそう		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	消防隊員搬送車
〃 きゅうじょ		○	○	○	○	○	○	○			〃	救助工作車
〃 しき		○	○	○	○	○	○	○			〃	指揮車
〃 しらい		○	○	○	○	○	○	○			〃	指令車
〃 ささつ		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	査察車
〃 きゅうきゅう		○	○	○	○	○	○	○	救	防	〃	高規格救急車
とうぶ		陸上移動局	○	○	○	○	○	○			10W	普通ポンプ車
〃	○		○	○	○	○	○			〃	水槽付ポンプ車	
〃 こうしょ	○		○	○	○	○	○		防	〃	高所放水車	
〃 きゅうきゅう	○		○	○	○	○	○	救		〃	高規格救急車	
ほうじょうづ ぶんだん	陸上移動局	○	○	○	○					10W	普通ポンプ車	
しんみなと		○	○	○	○					〃	普通ポンプ車	
しょうせい		○	○	○	○					〃	普通ポンプ車	
つかはら		○	○	○	○					〃	普通ポンプ車	
つくりみち		○	○	○	○					〃	普通ポンプ車	
かたぐち		○	○	○	○					〃	普通ポンプ車	
しちみ		○	○	○	○					〃	普通ポンプ車	
ほりおか		○	○	○	○					〃	普通ポンプ車	
えびえ		○	○	○	○					〃	普通ポンプ車	
ほんごう		○	○	○	○					〃	普通ポンプ車	
しんみなと 101~102	陸上移動局	○	○	○	○	○	○		防	5W	携帯型	
〃 103		○	○	○	○	○	○	○		〃	携帯型	
〃 104~105		○	○	○	○	○	○	○		〃	携帯型	
〃 106		○	○	○	○	○	○	○		〃	携帯型	
〃 107		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	携帯型
〃 108~109		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	携帯型
〃 110		○	○	○	○	○	○	○	救	防	〃	携帯型
〃 111		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	携帯型
〃 112		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	携帯型
〃 113		○	○	○	○	○	○	○		防	10W	携帯型
とうぶ 101		陸上移動局	○	○	○	○	○	○		防	5W	携帯型
〃 102			○	○	○	○	○	○		防	〃	携帯型
〃 103			○	○	○	○	○	○	救	防	〃	携帯型
〃 104	○		○	○	○	○	○		防	〃	携帯型	
ぼうそうしんみなとしょうぼう	1								防	10W	高所放水車	

実装周波数

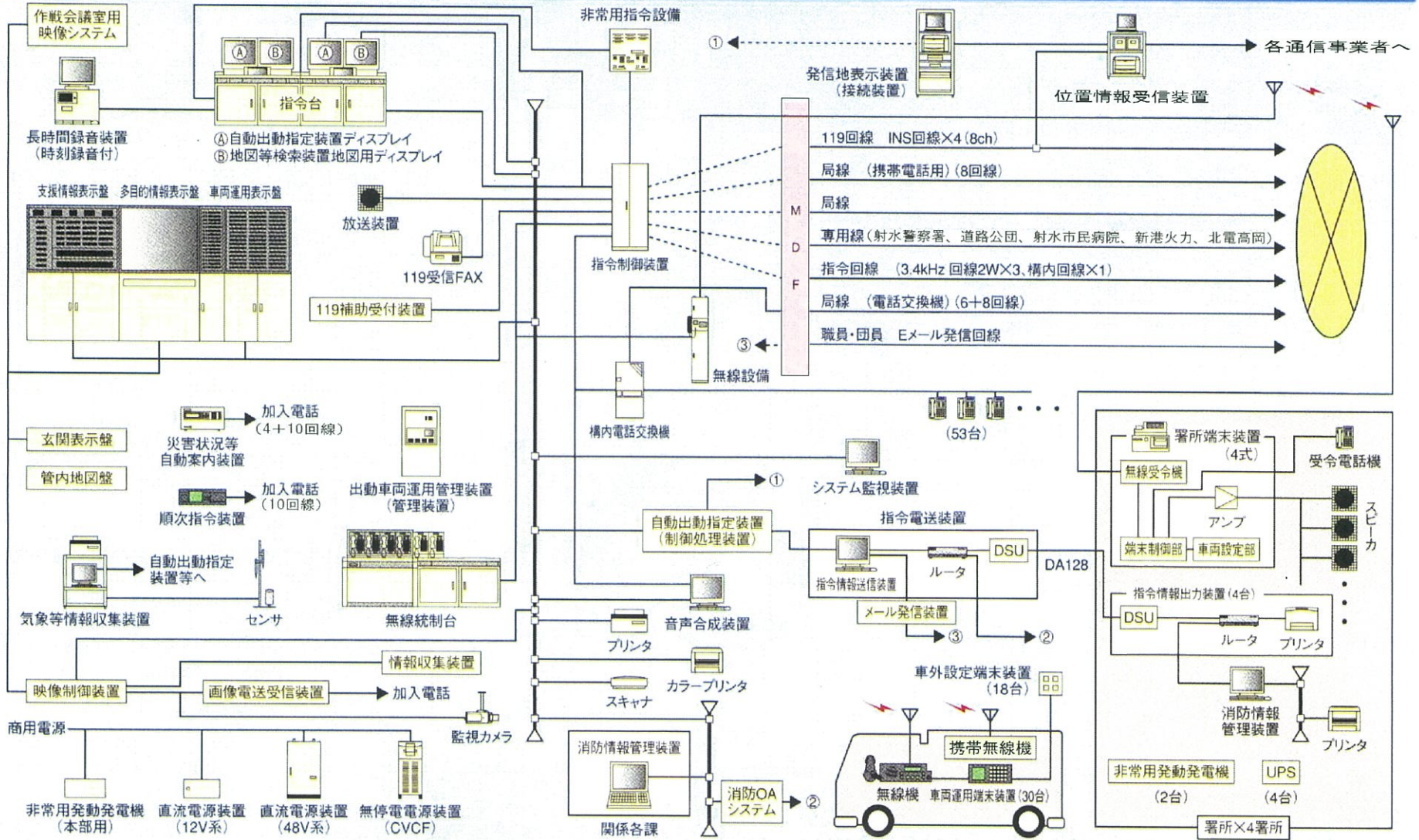
- ① 県内共通波
- ② 市町村 (ブロック波)
- ③ 市波1 (単独波)
- ④ 市波2 (単独波)
- ⑤ 全国共通波1

- 152.81 MHz
- 151.21 MHz
- 153.87 MHz
- 153.71 MHz
- 150.73 MHz

- ⑥ 全国共通波2
- ⑦ 全国共通波3
- ⑧ 救急波 移動局
- 救急波 基地局
- ⑨ 防災相互波

- 148.75 MHz
- 154.15 MHz
- 148.03 MHz
- 152.03 MHz
- 158.35 MHz

システム構成図



(3) 119番着信状況

種別	月												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災	10	3	0	4	5	1	9	0	3	2	1	2	40
救急	243	215	216	179	199	164	212	249	176	221	220	234	2,528
救助	2	2	4	5	1	5	0	1	6	1	2	5	34
警戒等	6	3	2	32	2	4	14	6	8	2	2	2	83
他市転送	14	6	6	3	9	3	10	7	8	8	10	11	95
訓練通報	7	9	33	17	45	45	31	17	28	55	51	18	356
誤報 いたずら	50	49	67	69	60	69	49	64	62	69	145	113	866
問合せ	36	26	22	28	28	13	40	28	32	27	50	19	349
その他	1	2	2	2	0	1	3	0	1	3	4	2	21
合計	369	315	352	339	349	305	368	372	324	388	485	406	4,372
FAX	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち 携帯電話 での通報	125	85	101	86	116	103	126	120	115	119	167	123	1,386

※数値は、119番受信件数を記載したもので、実際の災害件数と異なります。

※携帯電話での119番通報件数は、総受信件数の31.7%です。

(4) 消防テレホンガイド利用状況

種別	月												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
消防テレホン ガイド受信数	550	685	654	1,522	869	929	660	356	1,051	602	498	1,009	9,385

(5) 最近5年間の災害119番着信状況

	災害種別	年		平成20年		平成21年		平成22年		平成23年		平成24年	
		計	計	計	計	計	計	計	計				
固定電話	火災	13	1,581	28	1,606	23	1,601	12	1,449	14	1,239	1,170	21
	救急	1,516		1,534		1,557		1,391					
	救助	10		4		4		17		21			
	警戒等	42		40		17		29		34			
IP電話	火災		59		78	1	180	1	432	2	646	625	5
	救急	54		72		178		418					
	救助							4		5			
	警戒等	5		6		1		9		14			
携帯電話	火災	15	559	6	639	19	757	24	721	24	800	733	8
	救急	498		568		694		647					
	救助	13		23		9		18		8			
	警戒等	33		42		35		32		35			

(6) 火災警報・注意報発令状況

火災注意報発令	2回
火災警報発令	なし

(7) その他

平成24年度

火災多発警報発令	1回
----------	----

予 防 編

1 防 火 対 象 物

(1) 防火対象物の状況

平25. 4. 1現在

令別表区分		区 分	法 17 条 対 象 物 (150 m ² 以上)	中 高 層 建 築 物						
				3階	4階	5階	6階	7階 以上	31m 以上	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	7		1					1
	ロ	公会堂又は集会場	121	8	1					9
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	1	1						1
	ロ	遊技場又はダンスホール	8			1				1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗								
	ニ	カラオケボックスその他遊興								
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	10	3						3
	ロ	飲 食 店	71	5						5
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	178	14	1					15
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	14	3				1		4
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	409	81	47	19	2	4		153
6	イ	病院・診療所又は助産所	77	11	5	2		1		19
	ロ	老人短期入所施設等	35	6	2					8
	ハ	老人デイサービスセンター等	63							
	ニ	幼稚園・特別支援学校	6							
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	91	24	12	2		1		39
8		図書館・博物館・美術館	7							
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	3							
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	10	1						1
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	3							
11		神社・寺院・教会	124	1			1	1		3
12	イ	工場又は作業場	952	47	5	4		1		57
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	72							
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉 庫	635	16	7					23
15		全各号に該当しない事業場	496	58	13	3	1			75
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	61	18	4	4	2			28
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	71	10	2					12
合 計			3,525	307	100	35	6	9		457

(2) 予防査察と防火管理の状況

平25. 4. 1現在

令別表区分		区 分	査察 件数	防 火 管 理 者				消 防 計 画	
				選任必要対象物		届出数	届出率 (%)	届出数	届出率 (%)
				甲	乙				
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5	6		6	100	6	100
	ロ	公会堂又は集会場	30	61	46	74	69.2	63	58.9
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ			1	1	100	1	100
	ロ	遊技場又はダンスホール	6	8		8	100	8	100
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	ニ	カラオケボックスその他遊興							
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	3	8	4	11	91.7	8	66.7
	ロ	飲 食 店	11	22	35	37	64.9	27	47.4
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	23	78	24	73	71.6	60	58.8
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	13	11	1	12	100	11	91.7
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	7	43	3	18	39.1	12	26.1
6	イ	病院・診療所又は助産所	10	21	2	21	91.3	20	87
	ロ	老人短期入所施設等	36	30		27	90	27	90
	ハ	老人デイサービスセンター等	53	44	2	46	100	46	100
	ニ	幼稚園・特別支援学校	5	6		6	100	6	100
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	17	33		33	100	33	100
8		図書館・博物館・美術館	2	3	3	3	50	3	50
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2	2	1	2	66.7	2	66.7
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場		5	7	8	66.7	7	58.3
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	1						
11		神社・寺院・教会	12	85	20	27	25.7	21	20
12	イ	工場又は作業場	93	96		90	93.8	69	71.9
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場	2	3		3	100	1	33.3
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉 庫	57	30		26	86.7	21	70
15		全各号に該当しない事業所	72	75	11	77	89.5	63	73.3
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	31	43	5	24	50	20	41.7
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	6	25		20	80	20	80
合 計			497	738	165	653	72.3	555	61.5

(査察件数は、平成24年度中)

(3) 消防用設備等の設置状況

平25. 4. 1現在

令別表区分			消防用設備等												
			屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	動力消防ポンプ設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する	火災報知設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	連結送水管
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5					6			4		7		
	ロ	公会堂又は集会場	11	1				66			81	9	106		
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ									1		1	1	
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	1	1			8			6	1	8		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗													
	ニ	カラオケボックスその他遊興													
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	1					7				4	10		
	ロ	飲食店	2					22			22	6	68		
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	9	6	3		1	84	1		35	5	148		3
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	2					11	2	8	2		14	1	
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	8					50	1	3	7	82	5	6	
6	イ	病院・診療所又は助産所	1	5	1			32	2	9	5	6	75	2	
	ロ	老人短期入所施設等	1	33				33		31	15	4	34		1
	ハ	老人サービスセンター等	7	2	1			51		21	11	2	61	1	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1					6					6		
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	46		1		2	74	2	5	15	11	6	1	1
8		図書館・博物館・美術館	1		1			3			2		3		
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2					3		1	2		3		
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場						4	4		5		8		
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						1							
11		神社・寺院・教会	3		1		2	6	1		54		7	2	1
12	イ	工場又は作業場	193		21	6	42	487	2			3	64	1	32
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ													
13	イ	自動車車庫又は駐車場			4			7			1				
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫													
14		倉庫	99		2		14	285				4	48		8
15		全各号に該当しない事業所	44		7		4	116	1	3	64	16	74	1	1
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	9	6	1		1	41	2	6	17	19	46	3	1
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	17		1		5	37	1		2		9		2
合計（対象物）			466	54	45	6	71	1440	19	87	351	172	811	19	50

(4) 建築同意事務処理件数

内 訳	年 度				
	20	21	22	23	24
新 築	166	164	163	220	291
増 築	40	46	48	100	103
改 築	6	7	3	6	1
移 転		3		1	
用 途 変 更		2	1	1	3
そ の 他	3	1			
合 計	215	223	215	328	398

(5) 予防関係届出状況

区 分	年 度					
	平成 20	21	22	23	24	
消 防 法	防火管理者選(解)任	103	112	116	131	119
	消防計画作成(変更)	144	181	171	184	180
	消防用設備等	303	357	324	427	416
	消防用設備等点検結果報告	572	651	607	670	496
	圧縮アセチレンガス等	10	16	31	15	27
射 水 市 火 災 予 防 条 例	防火対象物の使用開始	82	61	74	100	88
	炉・ボイラー	6	25	41	12	36
	ヒートポンプ冷暖房機					
	乾燥設備、サウナ設備		3	2	3	2
	火花を生じる設備					
	放電加工機					1
	発電、変電、蓄電池設備	25	39	30	34	47
	水素ガスを充てんする気球					
	ネオン管灯設備					
	少量危険物	16	39	40	9	25
	指定可燃物	4	8	20	7	9
	火災とまぎらわしい煙	149	119	168	50	55
	煙火打上げ、仕掛け	12	13	25	16	19
	催物開催	4	5	6	8	7
	用水、水道の断水、減水	13	7	6	7	
	道路使用、工事及び露店開設	255	251	283	271	220
例 外 適 用	3	4	15	6	7	
合 計	1,701	1,891	1,959	1,950	1,754	

2 危 険 物

(1) 危険物施設状況

平25. 4. 1現在

製造所等 倍数等		製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所				合 計	
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売	移 送		一 般
倍 数 別	5倍以下		37	24	10	63	2	108	8	5			48	305
	5倍を超え 10倍以下	2	19	27	3	33		1	1	8			27	121
	10 " 50 "	2	8	41		17		8	1	47	1		19	144
	50 " 100 "	1	5	17		4		5		5			3	40
	100 " 150 "	1		4						9			1	15
	150 " 200 "			4		1				11				16
	200 " 1000 "	1	1	7						15				24
	1000 " 5000 "	1	1	1				1					2	6
	5000倍を超えるもの		2	8								1	1	12
合 計		8	73	133	13	118	2	123	10	100	1	1	101	683
類 別	第 1 類		2											2
	第 2 類	2	2											4
	第 3 類		2	1				1						4
	第 4 類	4	63	132	13	118	2	122	9	100	1	1	97	662
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	2	4						1				4	11
合 計		8	73	133	13	118	2	123	10	100	1	1	101	683

(2) 危険物規制事務の状況

平24. 4. 1~平25. 3. 31

等 法規制等	製造所	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所				そ の 他	合 計
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送	一 般		
許 可	設 置	1	2	3				3							9
	変 更	4	4	4		3		3		12			30		60
完成検査 前 検 査	溶 接			1											1
	水張・水圧	1		1										3	5
完成検査	設 置		1			1		3					1	2	8
	変 更	4	5	3		3		3		11			26		55
仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱														34	34
仮 使 用		2		4		2				11			29		48
氏名・名称・住所変更		3	6	47	12	11		5		20			41		145
種 類 ・ 数 量 変 更			2	4	2				1	1			5		15
廃 止			1	3		7		4		3			5		23
保安監督者選任・解任		2	12	22	1	2				13		1	30		83
工 事 施 工		1		16		1				4		1	133	1	157
予防規程制定・変更		3	1							5			3		12
公安委員会通報		1													1
譲 渡 ・ 引 渡										2					2
使用休止・再開				3		3				4			1		11
施 設 変 更			2	2				2		11			43		60
保 安 検 査				1											1
立入検査	施 設 数	8	29	70	2	25		126	8	33		1	47		349
	延 回 数	8	29	75	2	25		126	8	33		1	49		356
	延 人 員	27	77	207	6	71		376	19	93		2	123		1001

(3) 危険物施設別法規制

平25.4.1現在

法規制等		危険物施設数	危険物を要する保安監督者設	危険物を要する施設保安員設	予防規程作成を要する施設	保安検査を要する施設	定期点検を要する施設
製造所等							
製造所		8	8	3	6		6
貯蔵所	屋内貯蔵所	73	52		4		4
	屋外タンク貯蔵所	133	133		18	7	18
	屋内タンク貯蔵所	13					
	地下タンク貯蔵所	118	8				118
	簡易タンク貯蔵所	2	2				
	移動タンク貯蔵所	123					123
	屋外貯蔵所	10					
	小計	472	195		22	7	263
取扱所	給油取扱所	100	100		40		94
	販売取扱所	1	1				
	移送取扱所	1	1	1	1		1
	一般取扱所	101	47		28		32
	小計	203	149	1	69		127
合計		683	352	4	97	7	396
事業所の数		309					

3 広 報

(1) 広報活動状況

年 度	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
活 動 内 容					
防 火 教 室	24	16	15	33	22
防 火 パ レ ー ド	1	2	1	3	2
巡 回 広 報	69	92	254	244	203
避 難 訓 練	244	210	325	184	150
初 期 消 火 訓 練	114	37	200	142	93
合 計	452	357	795	606	470

(2) 住宅防火診断の結果

年 度	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	
区 分						
調 査 自 治 会 数	71	108	70	64	76	
調 査 戸 数	3,809	5,502	8,513	6,266	3,979	
指 示 事 項	ガ ス 関 係	95	65	7	50	15
	石 油 関 係	121	183	128	95	100
	暖 房 器 具	25	41	25	19	7
	そ の 他	1,236	4,499	3,332	3,097	2,527
合 計	1,477	4,788	3,492	3,261	2,649	

警 防 編

1 消防機関の出動

(1) 災害等出動状況

平24. 1. 1~12. 31

出動 区分	消 防 署		消 防 団	
	回 数	出 動 延 人 員	回 数	出 動 延 人 員
火 災	17	270	24	715
救 急	2,872	8,633		
救 助 活 動	45	402		
風水害等の災害	113	429	17	748
捜 索	4	24	3	17
特 別 警 戒	75	180	55	2,642
演習・訓練等	147	1,633	109	5,377
広 報・指 導	312	717	442	5,598
警 防 調 査	29	175	15	251
火災原因調査	17	89		
予 防 査 察	803	2,091		
誤 報 等	10	60	3	19
そ の 他	216	897	207	6,892
合 計	4,660	15,600	875	22,259

2 施 設

(1) 特殊資器材等の保有状況

平 2 5 . 4 . 1 現 在

	資器材名		数量		資器材名		数量
	資器材名	数量			資器材名	数量	
救 助 用	空 気 呼 吸 器	56	化 学 ・ 消 火 用	合成界面活性剤 (ℓ)	1,300		
	酸 素 呼 吸 器	2		水性膜泡消火 (ℓ)	18,170		
	送 排 風 機	3		油処理剤 (ℓ)	387		
	油圧ジャッキ (ポートパワー)	6		油処理剤 (kg)	488.1		
	可 搬 ウ イ ン チ	6		油吸着マット (kg)	384.9		
	マット型空気ジャッキ	3		オイルフェンス A 型 (m)	130		
	油圧スプレッダー (大型含む)	5		消防用ホース 5 0 ミリ	248		
	油圧切断機 (大型含む)	5		“ 6 5 ミリ	712		
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	9		“ 7 5 ミリ	24		
	ガ ス 溶 断 器	3		“ 1 0 0 ミリ	5		
	チ ェ ン ソ ー	4		泡 ノ ズ ル 管 鎗	23		
	鉄 線 カ ッ タ ー	10		ラインプロポーションナー	3		
	空 気 鋸 (エ ア ソ ー)	3		放水銃 (フォグガン)	13		
	万 能 斧	23		高 圧 噴 霧 銃	1		
	削 岩 機	3		大 量 送 水 ポ ン プ	1		
	ハ ン マ ー ド リ ル	3					
	救 命 索 発 射 銃	7		救 急 用	心肺蘇生訓練人形	62	
救 助 艇 (船 外 機 付)	3	気 道 管 理 訓 練 人 形	3				
救 命 ボ ー ト	5	高 度 救 命 処 置 訓 練 人 形	3				
潜 水 器 具 (ウ ェ ッ ト ス ー ツ)	7	外 傷 模 型	2				
救 命 胴 衣	54	ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	13				
救 命 浮 環	24	サ ブ ス ト レ ッ チ ャ ー	6				
か ぎ 付 は し ご	6	血 圧 計	9				
三 連 は し ご	5	血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器	8				
空 気 式 救 助 マ ッ ト	2	心 電 計 (携 帯 型)	9				
サ バ イ バ ー ス リ ン グ	15	傷 病 者 監 視 モ ニ タ ー	6				
可 燃 性 ガ ス 測 定 器	3	自 動 式 人 工 呼 吸 器	6				
有 毒 ガ ス 測 定 器	2	手 動 式 人 工 呼 吸 器	13				
放 射 線 測 定 器	28	電 動 式 吸 引 器	10				
耐 電 衣	9	シ ョ ッ ク パ ン ツ	6				
防 毒 衣	9	自 動 式 心 臓 マ ッ サ ー ジ 器	2				
耐 熱 服	7	半 自 動 式 除 細 動 器	9				
バ ス ッ ケ ッ ト 型 担 架	3	輸 液 ポ ン プ	6				
投 光 器	29	紫 外 線 殺 菌 灯	3				
携 帯 拡 声 器	19	ガ ス 滅 菌 器	3				
簡 易 起 重 機	2	陰 圧 式 固 定 マ ッ ト	7				

(2) 消防水利の現況

平25.4.1現在

種別 地区名	消 火 栓			防 火 水 槽			
	適 合	適 合 外	小 計	有 蓋		無 蓋	
				40 t 以上	40 t 未満	40 t 以上	40 t 未満
戸 破	125	25	150	23			
三 ヶ	84	26	110	20			
橋 下 条	39	13	52	15			
金 山	29	18	47	26			1
大 江	41	30	71	25			
黒 河	39	11	50	16			
池 多	10	9	19	10			
太 閤 山	46	14	60	3			
中太閤山	38	7	45	7			
南太閤山	37	1	38	9			
大 門	35	19	54	8			
櫛 田	47	38	85	15			
浅 井	44	45	89	11			
水 戸 田	44	15	59	14	2		1
二 口	50	23	73	7			
大 島	96	103	199	45	10		
下 村	20	15	35	26	2		
放 生 津	71	27	98	33	2		
新 湊	76	39	115	39	2		
庄 西	14	12	26	9	1		
塚 原	19	31	50	32	6		
作 道	41	46	87	58	21		
片 口	35	5	40	35	5		
七 美	9	5	14	32	8		
堀 岡	43	5	48	30	4		
海 老 江	51	1	52	38	6		
本 江	8	25	33	25	9		
合 計	1,191	608	1,799	611	78		2

統計編

1 火 災 統 計

(1) 最近5年間の火災概要

(1. 1~12. 31)

区 分		年 別	平成					
			20年	21年	22年	23年	24年	
火 災 種 別	建 物 火 災 (件)		9	16	8(1)	9	14	
	林 野 火 災 (件)			1				
	車 両 火 災 (件)		3	3	6	3	1	
	船 舶 火 災 (件)			1				
	そ の 他 火 災 (件)		2	1	1	4	2	
	合 計 (件)		14	22	15	16	17	
焼 損 棟 数	全 焼 (棟)		5	3	1	1	2	
	半 焼 (棟)			3	1	1	2	
	部 分 焼 (棟)		3	10	5	4	4	
	ぼ や (棟)		5	2	3	4	8	
	合 計 (棟)		13	18	10	10	16	
建 物 焼 損	床 面 積 (㎡)		1,519.8	1,410.5	147	260	890	
	表 面 積 (㎡)		6.9	106.6	27	52	4	
林 野 焼 損 面 積 (a)				4				
そ の 他 焼 損 面 積 (a)						12.3	0.7	
死 者 (人)			2	2	1	2	1	
負 傷 者 (人)			3	9	5	2	2	
り 災 世 帯 (世帯)			9	14	5	4	6	
り 災 人 員 (人)			34	49	18	12	21	
損 害 額 (千円)			241,531	31,099	15,244	12,472	21,373	
出 火 率			1.5	2.3	1.6	1.7	1.8	
全 火 災 1 日 当 た り	出 火 件 数 (件)		0.04	0.06	0.04	0.04	0.05	
	損 害 額 (千円)		661.7	85.2	41.8	34.2	58.6	
	建 物 焼 損	床 面 積(㎡)		4.16	3.84	0.40	0.71	2.44
		表 面 積(㎡)		0.02	0.29	0.07	0.14	0.01
全 火 災 1 件 当 た り 損 害 額 (千円)			17,252.2	1,413.6	1,016.3	779.5	1,335.8	
建 物 火 災 1 件 当 た り	損 害 額 (千円)		26,771.2	1,874.2	1,785.4	1,182.3	1,634.4	
	建 物 焼 損	床 面 積(㎡)		168.9	87.6	18.4	28.9	63.6
		表 面 積(㎡)		0.8	6.7	3.4	5.8	0.29

※1 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

2 床面積とは、床と壁、壁と天井など立体的に燃えた場合の面積をいう。

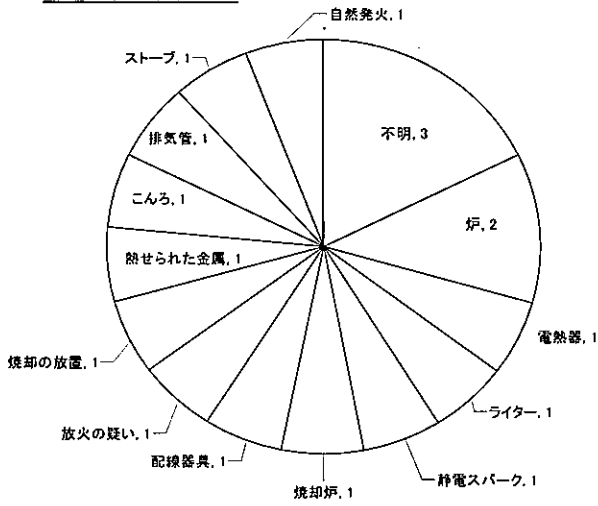
3 表面積とは、床だけ、壁だけ、天井だけなど平面的に燃えた場合の面積をいう。

4 出火件数の()内は、爆発による件数をいう。

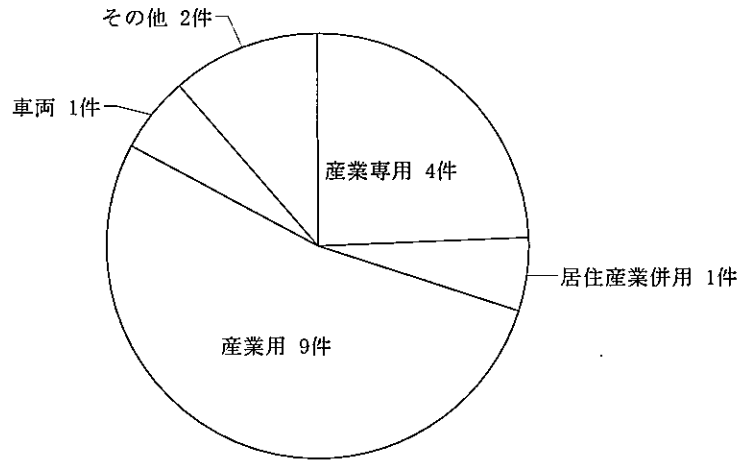
(2) 平成24年中の火災概要

(出火件数合計 17件)

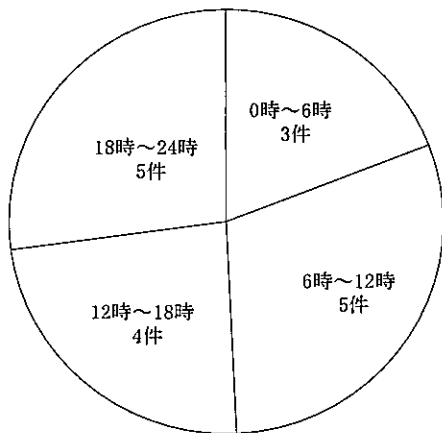
ア 原因別



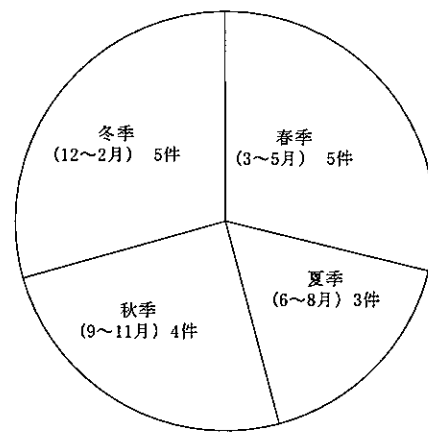
イ 用途別



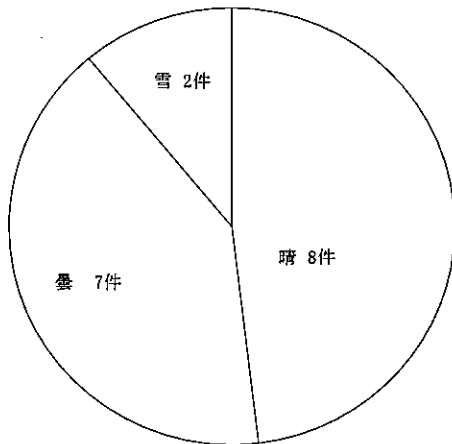
ウ 時間別



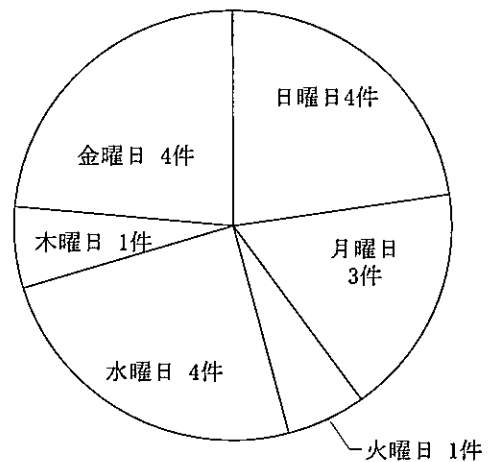
エ 季節別



オ 天候別



カ 曜日別



(3) 出火原因別火災発生状況

平成24年 火災件数 17件

平24. 1. 1~12. 31

出火日	火災種別	出火原因 (発火源等)	出火概要
1月16日	建物	不明	不明
1月30日	建物	電熱器	保温庫で使用していたリボンヒーターが過熱し、コイルの芯材に使用していた樺材に着火したものの
2月 3日	建物	不明	不明
2月27日	建物	ライター	公園内のトイレで教科書に灯油をかけて暖を取ろうとライターで火をつけたもの
4月25日	建物	静電スパーク	乾燥状態で排ガスダクト内に付着していた赤燐系難燃剤が静電気によるスパークで着火したもの
4月25日	その他	焼却炉	焼却炉内に放置したままの火粉が風に煽られ付近の廃材等に着火したもの
5月 4日	建物	配線器具	延長コードが長年の使用により芯線が金属疲労を起こして除々に断線し着火したもの
5月20日	建物	放火の疑い	ライター若しくはマッチのような移動可能な有炎火源によって什器に吊るしてある商品袋に放火した疑い
5月27日	その他	焼却の放置	ゴミを燃やしたまま放置し周囲の木の枝や竹の枯葉等に燃え移ったもの
6月29日	建物	熱せられた金属	アルミ溶湯が飛散し設置されていたオイルパン内の廃油に着火したもの
7月 8日	建物	炉	着火した予熱バーナーの炎が排気ダクト内の離型剤及びダクトジャバラに着火したもの
7月31日	建物	自然発火	物置内が高温多湿状態であった為何らかの古い農薬が自然発火し付近の可燃物に着火したもの
9月 5日	建物	不明	不明
10月19日	建物	こんろ	大豆油の入った中華鍋を鋳物コンロに火を点けたまま放置し油が過熱され出火
10月24日	建物	炉	炉を通過し熱をもったワイヤーの熱が材料表面に塗布された防錆油に引火し、その火が防錆油飛散防止用のビニールシート及びプラスチック製の防錆油塗布用ノズルに着火
11月25日	車両	排気管	エンジンルーム内で高温になっているエキゾーストマホールド(排気管)に漏れたオイルが付着し出火
12月20日	建物	ストーブ	カートリッジタンクの蓋を閉めたつもりが不完全でありその状態のままストーブを点火させ燃焼を継続させたため、ストーブ内に残っていた灯油に引火したもの

(4) 火災による死傷者状況 (過去3年間)

程度 \ 年	平成24年	平成23年	平成22年	合計
死亡	1	2	1	4
重症	1		1	2
中等症	1	1	3	5
軽症		1	1	2
合計	3	4	6	13

年	出火日時	死傷者の発生した場所				死傷者			死傷因
		用途	構造	焼損程度	出火箇所	性別	年齢(歳)	程度	
平成二十四年	2月3日 22時00分	専用住宅	木造	全焼	居室	男	80	死亡	焼死
	9月5日 16時40分	専用住宅	木造	部分焼	台所	男	43	重症	火傷
	12月20日 11時40分	店舗併用住宅	木造	半焼	居室	男	92	中等症	火傷
平成二十三年	1月13日 12時00分	専用住宅	木造	ぼや	居室	男	91	死亡	CO中毒
	1月25日 16時00分	車両			運転席	男	55	死亡	焼死
	5月7日 16時00分	工場	準耐	ぼや	工場内	男	51	中等症	火傷
	12月14日 16時00分	共同住宅	鉄骨	部分焼	居室	男	24	軽症	火傷
平成二十二年	5月8日 16時50分	その他			畑	男	59	死亡	熱傷
	5月8日 16時50分	工場	準耐	部分焼	工場	男	36	中等症	咽喉頭炎
	9月8日 7時15分	専用住宅	木造	ぼや	居室	女	82	重症	熱傷
						女	52	軽症	火傷
	9月17日 20時45分	車両			運転席	男	74	中等症	熱傷
	11月20日 21時25分	車両			助手席	女	65	中等症	熱傷

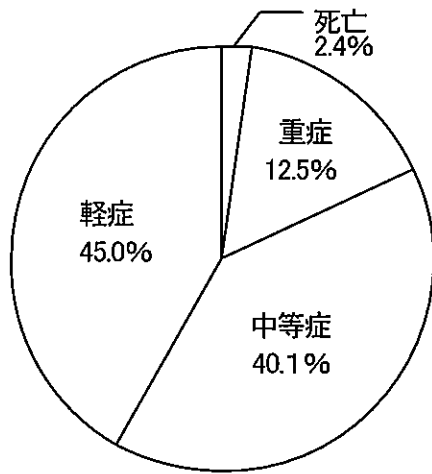
2 救 急 統 計

(1) 最近5年間の救急概要

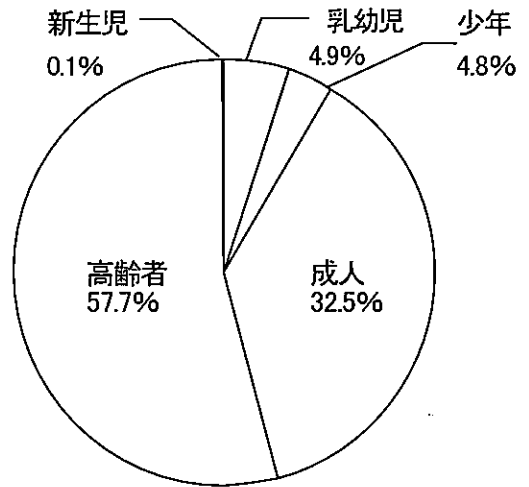
区 分		年 別	平成				
			20年	21年	22年	23年	24年
出 場 件 数			2,440	2,546	2,748	2,774	2,872
搬 送 人 員			2,324	2,400	2,633	2,596	2,733
不 搬 送 件 数			156	193	181	234	190
出 場 件 数 内 訳	火 災		6	22	11	12	10
	自 然 災 害			2		1	6
	水 難		7	5	5	6	9
	交 通		288	306	316	290	298
	労 働 災 害		33	33	42	41	46
	運 動 競 技		19	15	12	24	29
	一 般 負 傷		333	325	386	384	419
	加 害		11	6	6	11	11
	自 損 行 為		52	39	37	39	47
	急 病		1,425	1,526	1,616	1,648	1,682
	そ の 他	転 院 搬 送		251	253	303	303
医 師 搬 送							
資 器 材 等 輸 送							
そ の 他			15	14	14	15	18
合 計			2,440	2,546	2,748	2,774	2,872

(2) 平成24年中の救急概要

ア 傷病程度別搬送状況



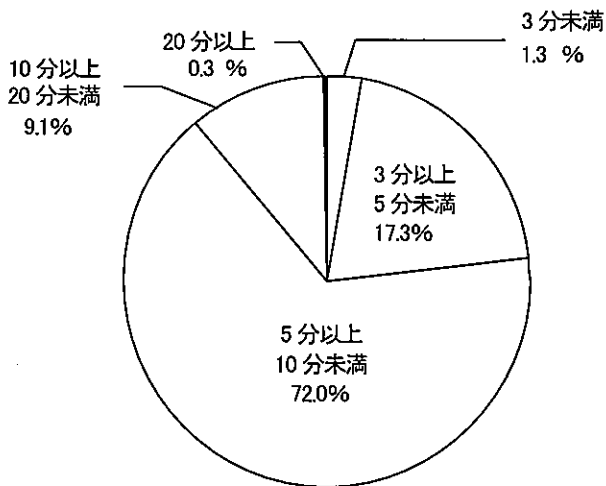
イ 年齢別区分搬送状況



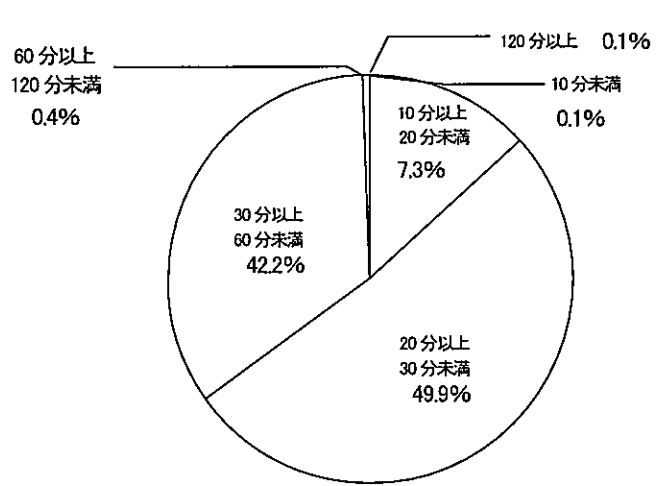
(注) 軽 症：入院を必要としないもの
 中等症：入院を必要とするもので重症に至らないもの
 重 症：3週間以上の入院を必要とするもの
 死 亡：医療機関で死亡が確認されたもの

(注) 新生児：生後28日未満の者
 乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者
 少 年：満7歳以上満18歳未満の者
 成 人：満18歳以上満65歳未満の者
 高齢者：満65歳以上の者

ウ 現場到着所要時間(分)



エ 医療機関収容所要時間(分)



(注) 覚知～現場到着
 最長現場到着時間 30.0分
 現場到着平均所要時間 6.6分

(注) 覚知～現場～医療機関収容
 最長収容時間 296.0分 ※
 収容平均所要時間 29.2分

※大阪市への転院搬送事案

(3) 医療機関別搬送人員状況

平24. 1. 1~12. 31

医療機関		事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計	
				うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外	
救急 医療 告示 機関	国立	78	78	7	7	7	7	26	26	118	118		
	公立	903	226	191	36	273	53	228	104	1,595	419		
	公的	337	337	43	43	64	64	147	147	591	591		
	私的	病院	252	4	73		54	1	27	9	406	14	
		診療所											
	小計	1,570	645	314	86	398	125	428	286	2,710	1,142		
その 他の 医療 機関	国立			1	1					1	1		
	公立	1	1							1	1		
	公的												
	私的	病院	5	3					2	2	7	5	
		診療所	8		2	2	1		3	2	14	4	
	小計	14	4	3	3	1		5	4	23	11		
合 計	国立	78	78	8	8	7	7	26	26	119	119		
	公立	904	227	191	36	273	53	228	104	1,596	420		
	公的	337	337	43	43	64	64	147	147	591	591		
	私的	病院	257	7	73		54	1	29	11	413	19	
		診療所	8		2	2	1		3	2	14	4	
	合計	1,584	649	317	89	399	125	433	290	2,733	1,153		

(4) 救急隊員の行った応急処置状況

平24. 1. 1~12. 31

内容 事故種別	対象 人員 (人)	処 置 総 数 (回)	人 工 呼 吸	固 定	止 血	心 臓 マ ッ サ ー ジ	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保				
									※ 1	※ 2	※ 3	※ 4	
急 病	1,575	6,650	16	7	12		76	569	191	13	4	3	
交 通	301	995		127	17		1	22	4				
一 般 負 傷	397	1364	4	60	47		11	45	24		4	1	1
そ の 他	432	1723	2	32	17		13	193	24	2			
計	2,705	10,732	22	226	93		101	829	243	15	8	4	1

内容 事故種別	保 温	被 覆	在宅療法継続			シ ョ ン ク パ ン ツ	除 細 動	輸 液	薬 剤 投 与	そ の 他 の 処 置	血 圧 測 定	聴 診 器	血 中 酸 素	心 電 図	
			※ A	※ B	※ C										
急 病	624	10	28	1	4	24		11	3	2	1,177	1,453	209	1,498	764
交 通	41	58	1			1					84	288	36	292	24
一 般 負 傷	108	83	1			1					146	362	44	375	54
そ の 他	173	31	2		1	1			1	1	225	406	50	412	141
計	946	182	32	1	5	27		11	4	3	1,632	2,509	339	2,577	983

※1 経鼻エアウェイ使用

※2 咽頭鏡・鉗子等による異物除去

※3 ラリングアルマスク等使用

※4 気管挿管処置

※A 点滴処置が施されているもの

※B 気管瘻・人工肛門等外瘻処置が施されているもの

※C ※A・B以外の処置が施されているもの

3 応急手当普及啓発

(1) 最近5年間の救命講習受講者数

種別	年度					合計
	平成 20	21	22	23	24	
上級救命講習	42	37	44	25	11	159
普通救命講習	1,758	1,327	1,292	1,421	1,341	7,139
救命入門講習					1,096	1,096
その他救命講習	2,843	2,541	2,012	1,967	1,528	10,891
応急手当普及員講習		19	13	6	60	98
合計	4,643	3,924	3,361	3,419	4,036	19,383

(2) 対象者別受講状況

平17.11.1~平25.3.31

講習別		対象者					合計
		一般市民	事業所	学校	消防団 婦防クラブ		
上級救命講習	回数	5	3	8		16	
	受講者	80	22	112		214	
普通救命講習	回数	172	245	149	23	589	
	受講者	3,246	3,799	3,017	247	10,309	
救命入門講習	回数	7		7	1	15	
	受講者	153		944	9	1,106	
その他救急講習	回数	153	84	58	2	297	
	受講者	6,293	2,543	5,748	130	14,714	
応急手当普及員 講習	回数	3	1		3	7	
	受講者	50	19		28	97	
合計	回	340	333	222	29	924	
	人	9,822	6,383	9,821	414	26,440	

※ 普及員は3年毎の更新が必要であり、現在認定資格者は63名である。

(3) 修了証交付状況 (平成17年11月以降)

普通救命講習修了証 10,309 人
上級救命講習修了証 214 人

4 救 助 統 計

(1) 最近5年間の救助概要

区 分		年 別				
		平成20年	21年	22年	23年	24年
救助出動件数		44	60	52	53	45
事 故 種 別	火 災	5	17	8	9	11
	交 通 事 故	23	23	20	24	19
	水 難 事 故	6	8	8	5	9
	自 然 災 害			1	3	
	機械による事故	2	3	3	2	
	建物等による事故			1		
	ガス及び酸欠事故	1		1		1
	破 裂 事 故					
	そ の 他	7	9	10	10	5
出 動	車 両	207	240	234	229	264
	人 員	917	918	1,025	856	1,097
救助活動件数		17	17	19	10	12
活 動	車 両	39	39	41	23	40
	人 員	133	164	160	89	137
救 助 人 員		18	17	19	10	14
被 救 助 者	生 存	10	12	15	8	11
	死 亡	8	5	4	2	3

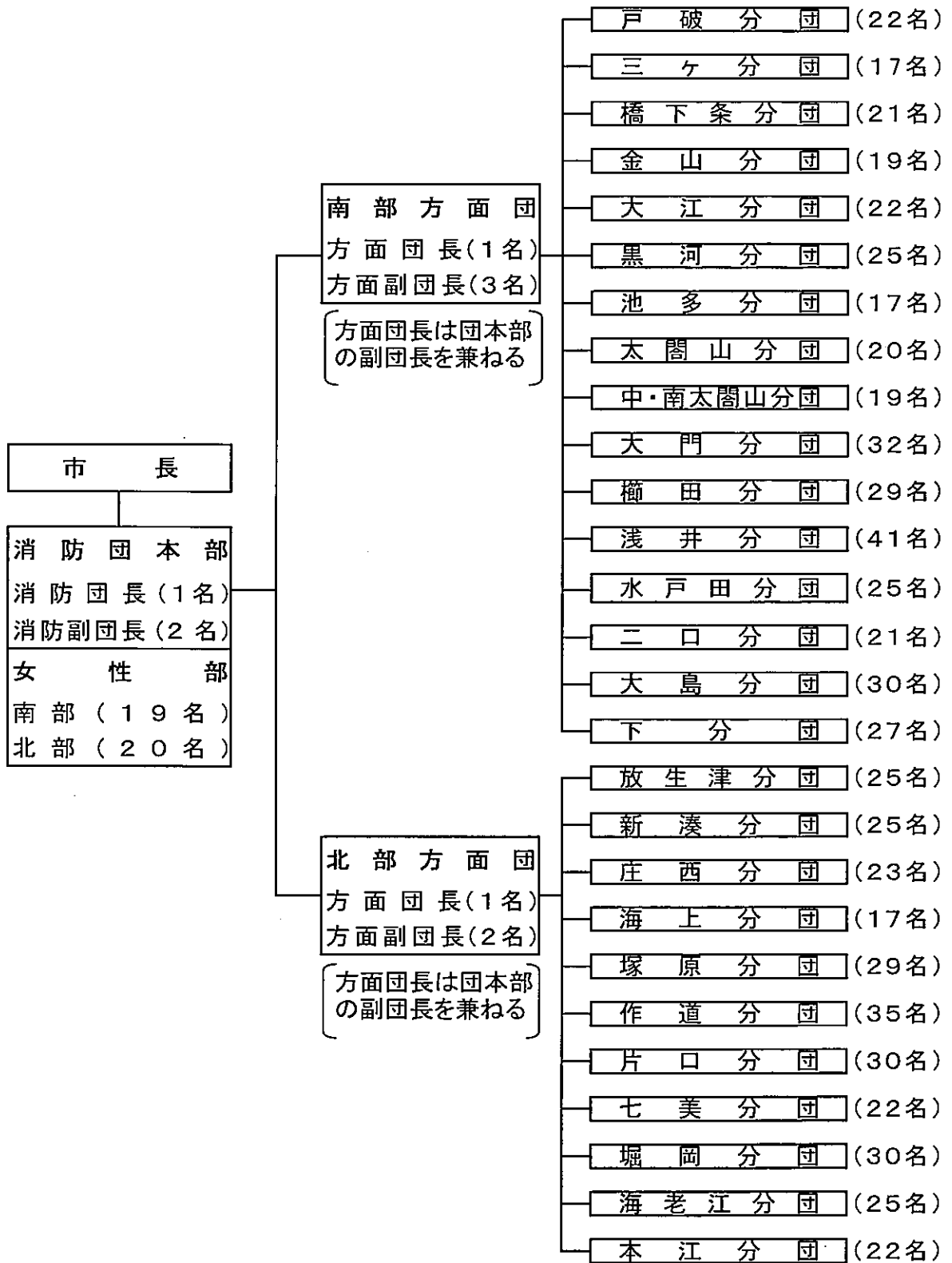
(2) 事故種別救助活動状況

平24. 1. 1~12. 31

事故種別	活動内容	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員			程 度 別 人 員				
				男	女	計	軽 症	中 等 症	重 症	死 亡	け が 無
火 災		11	1	1		1				1	
交 通 事 故		19	5	4	1	5	1	2	1		1
水 難 事 故		9	6	5	3	8	2	1	3	2	
自 然 災 害											
機械による事故											
建物等による事故											
ガス及び酸欠事故		1									
破 裂 事 故											
そ の 他		5									
合 計		45	12	10	4	14	3	3	4	3	1

消防団編

1 消 防 団 組 織 図



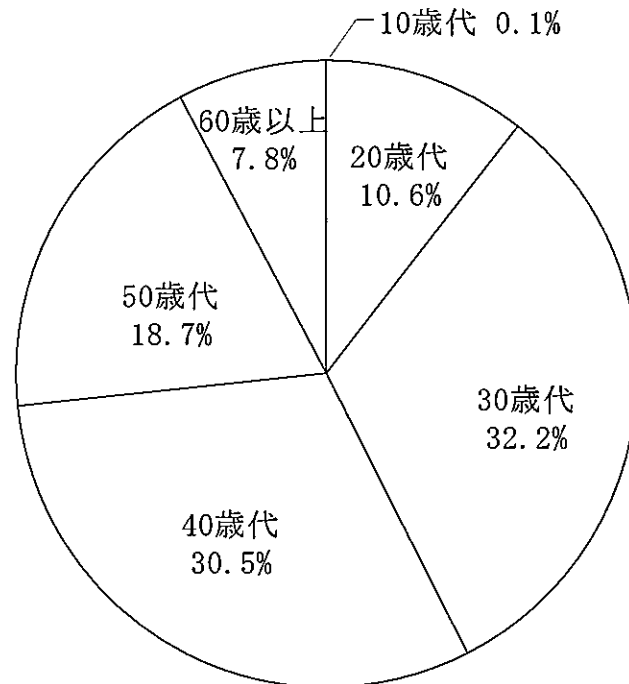
平25. 4. 1現在 実員合計 717人
 条例定員 757人

2 階級別年齢状況

平25.4.1現在

階級 年 齡	団 長	副団長	分団長	副 分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
20歳未満							1	1
20歳以上～25歳未満							17	17
25歳～30歳							59	59
30歳～35歳						3	106	109
35歳～40歳			1			20	101	122
40歳～45歳					3	29	89	121
45歳～50歳		1		2	8	40	47	98
50歳～55歳			1	6	17	35	26	85
55歳～60歳	1	1	2	8	14	11	12	49
60歳以上		5	23	11	11	3	3	56
合 計	1	7	27	27	53	141	461	717
平 均 年 齡	58.0	60.4	61.0	57.7	53.6	46.7	37.5	42.4

年 齡 構 成



団員数 717人
 平均年齢 42.4歳

3 報酬・手当状況

平25.4.1現在

区分 手当	支給単位	階級別支給金額(円)						
		団長	副団長	分団長	副分 团长	部長	班長	団員
職務報酬	年額	88,000	84,000	52,500	43,000	31,000	25,500	21,500
費用弁償	1回	1人当たり 1,700						
機関報酬	年額	機関員1人当り 大型 6,000(各分団5人)					小型 8,000	

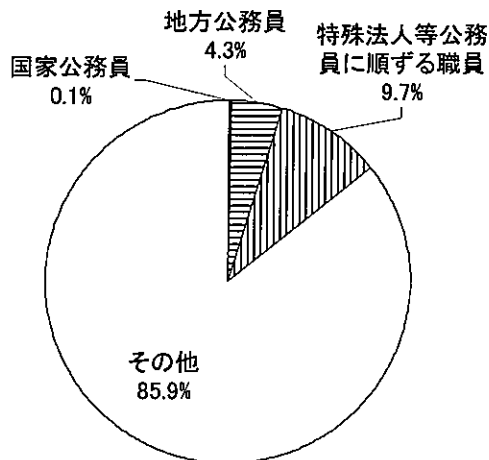
4 在職年数状況

平25.4.1現在

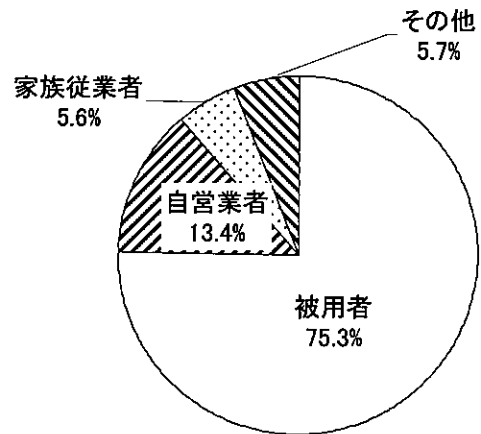
5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
190	145	116	86	76	52	52	717

5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況

(1) 消防団員の職業構成



(2) 就業形態別の状況



■ 国家公務員	7人
▨ 地方公務員	31人
▧ 特殊法人等公務員に順ずる職員	65人
▩ その他	614人
計717人	

□・被用者	540人
▨・自営業者	96人
▧・家族従業者	40人
▩・その他	41人
計717人	

自主防災組織編

1 射水市危険物安全協会の現況

(1) 会員数 268 事業所 平25.4.1現在

(2) 活動概要 平24.4.1～平25.3.31現在

活動内容	回数	参加延人員
総会・役員会	3	112
消火技術大会	1	83
防災講演会	1	450
研修会	1	29
広報活動・その他	12	12
合計	18	686

2 防火推進委員会の現況

(1) 会員数 平25.4.1現在

名称	校下数	人員
新湊校下防火推進員連絡協議会	1	38

(2) 活動概要 平24.4.1～平25.3.31

活動内容	回数	参加延人員
総会・役員会・理事会	9	78
防火パレード・広報宣伝	4	64
住宅防火診断	1	2
特別警戒	1	6
出初め式	1	20
街頭消火器点検		
火災出動	1	6
消火訓練・研修等	7	94
合計	24	270

3 私設消防団等の現況

組織数

30組織

団員数

528人

平25.4.1現在

地 区	名 称	団 員 数
作 道 地 区	作 道 私設消防団	21
	久々湊 "	27
	野 村 "	19
	津 幡 江 "	10
	今 井 "	20
	殿 村 "	12
	西三ヶ "	19
	新生町 "	15
	沖 "	9
塚 原 地 区	寺塚原 私設消防団	10
	沖塚原 "	13
	川 口 防 災 隊	14
片 口 地 区	片口久々江地区自主防災会	17
大 門 地 区	枇杷首 私設消防団	25
浅 井 地 区	土 合 自衛消防隊	24
	広 上 "	12
櫛 田 地 区	布目沢 私設消防隊	10
	荒 町 自衛消防隊	13
水 戸 田 地 区	水 戸 田 "	10
大 島 地 区	今 開 発 私設消防団	17
	新 開 発 "	9
	赤 井 "	16
	小 林 "	21
	北 高 木 "	14
	八 塚 "	18
	小 島 "	30
	中 野 "	26
	若 杉 "	37
	三 島 野 "	16
	新 町 "	24
合 計	30組織	528

4 消 防 ク ラ ブ の 現 況

(1) 幼年消防クラブ

クラブ数 31

クラブ員数 862人

平25. 4. 1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
本江幼稚園 幼年消防クラブ	S60. 7. 10	下村保育園 幼年消防クラブ	H 7. 5. 26
新湊作道保育園 //	S60. 7. 17	小杉西部保育園 //	H 7. 5. 31
片口保育園 //	S60. 7. 24	小杉東部保育園 //	H 7. 6. 8
塚原保育園 //	S60. 8. 1	大島南部保育園 //	H 7. 6. 22
海老江保育園 //	S60. 9. 10	金山保育園 //	H 7. 6. 27
西部保育園 //	S60. 9. 12	杉の子保育園 //	H 8. 6. 7
七美幼稚園 //	S62. 1. 27	千成保育園 //	H 8. 6. 12
池多保育園 //	S63. 6. 5	黒河保育園 //	H 8. 6. 19
大江保育園 //	S63. 6. 18	あいあい保育園 //	H 8. 7. 4
あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	大門きらら保育園 //	H12. 6. 28
第3あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	堀岡保育園 //	H15. 8. 7
太閤山あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	大島つばさ保育園 //	H16. 4. 1
新湊中部保育園 //	H 3. 11. 19	大門わかば幼稚園 //	H18. 4. 1
放生津保育園 //	H 3. 11. 20	水戸田保育園 //	H20. 4. 1
新湊保育園 //	H 3. 11. 26	射水おおぞら保育園 //	H21. 4. 1
八幡保育園 //	H 3. 12. 3		

(2) 少年消防クラブ

クラブ数 15

クラブ員数 1933人

平25. 4. 1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
金山小学校少年消防クラブ	S58. 3. 14	東明小学校少年消防クラブ	S59. 6. 26
中太閤山小学校 //	S58. 10. 17	片口小学校 //	S60. 7. 15
小杉小学校 //	S59. 5. 8	作道小学校 //	S60. 9. 19
歌の森小学校 //	S59. 5. 8	塚原小学校 //	S60. 9. 30
太閤山小学校 //	S59. 11. 1	堀岡小学校 //	S60. 10. 23
大門小学校 //	H18. 4. 1	新湊小学校 //	S60. 11. 7
大島小学校 //	S44. 12. 15	放生津小学校 //	S60. 11. 25
下村小学校 //	S59. 5. 11		

消防年報 平成24年版

編集日 平成25年7月

編集 射水市消防本部

防災課 通信指令係

住所 富山県射水市橋下条1522

〒 939-0332

電話 0766-56-0119

FAX 0766-56-9542

メール fire@city.imizu.lg.jp